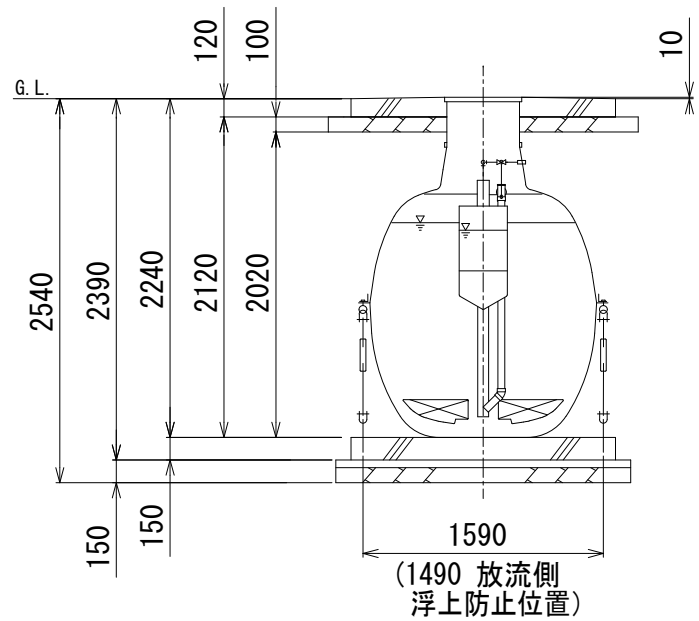


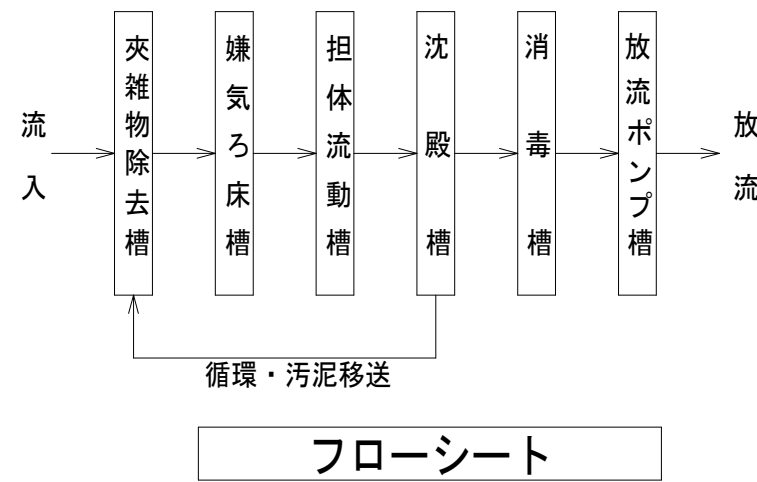
頂版開口図

S=1/50

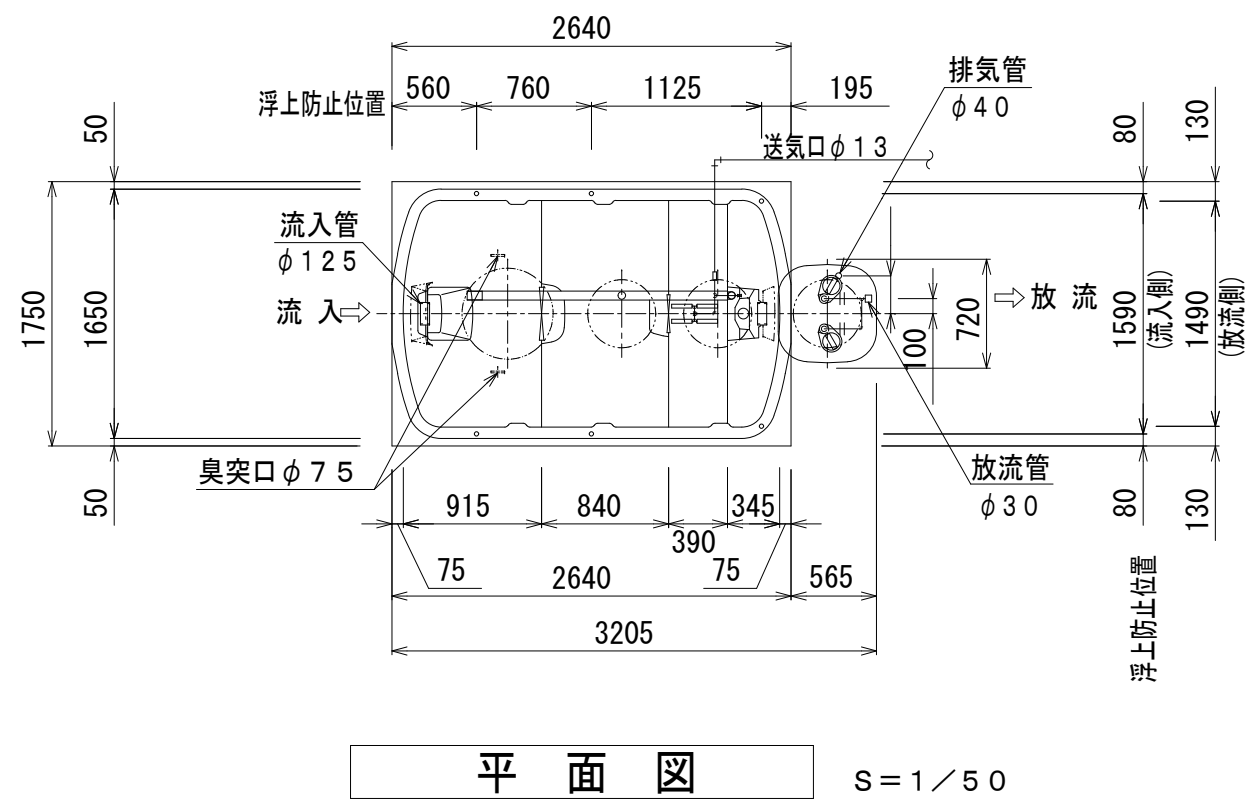


B-B断面図

S=1/50

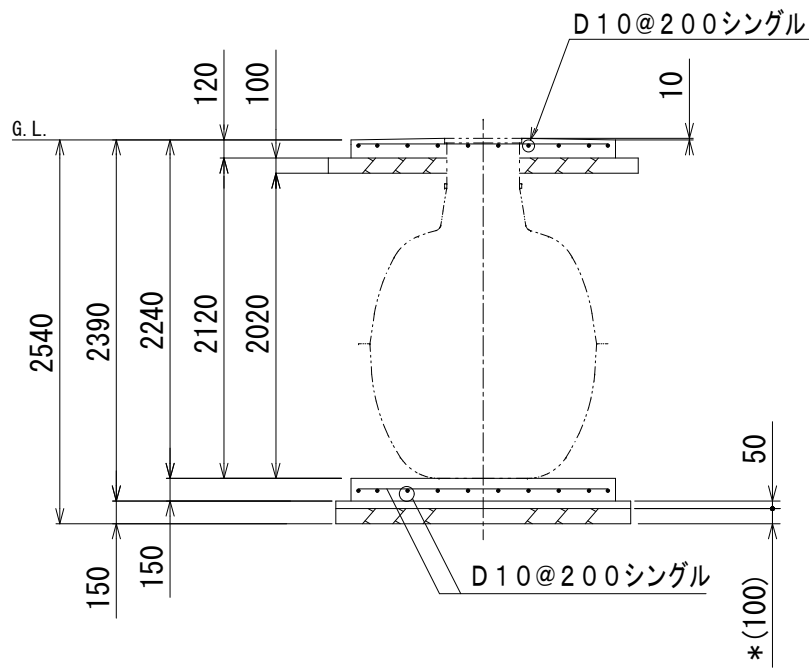


フローシート



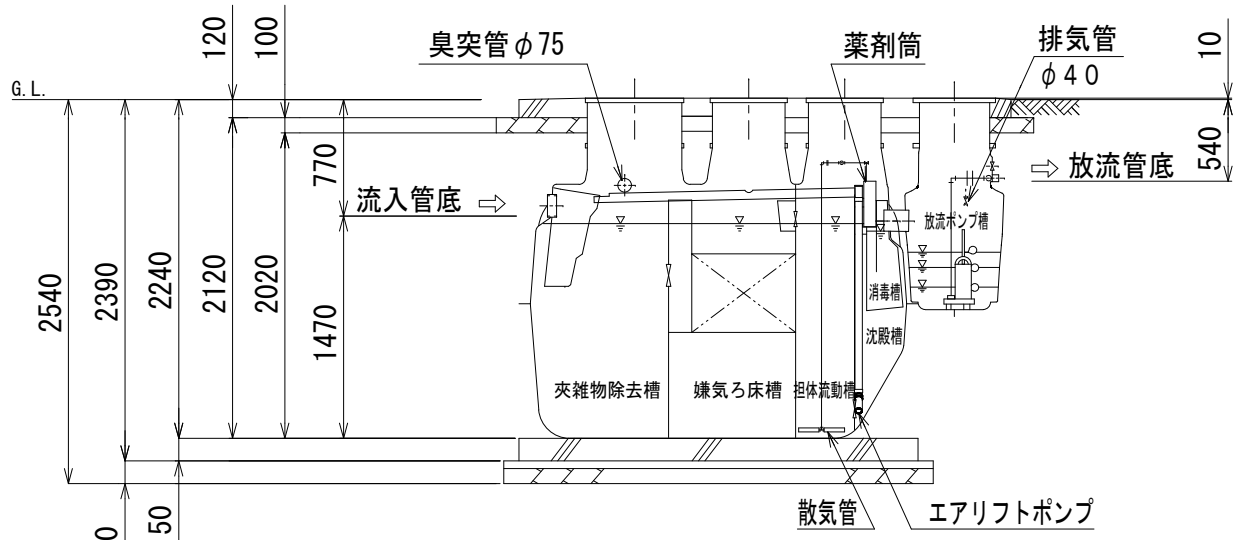
平面図

S=1/50



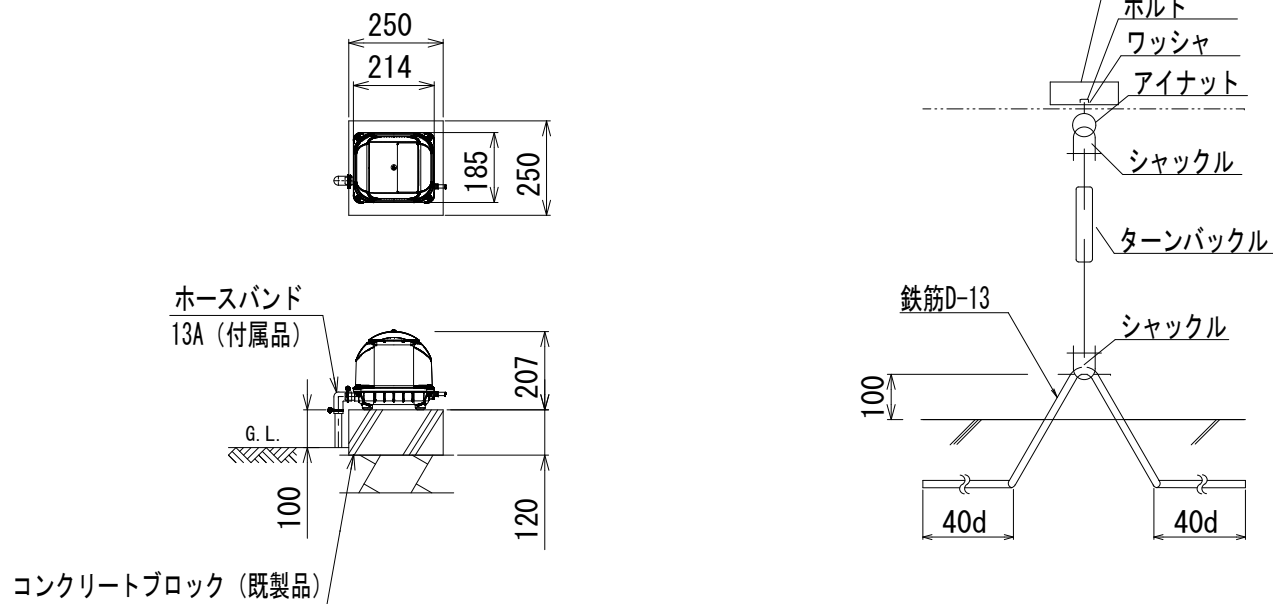
B-B断面配筋図

S=1/50



A-A断面図

S=1/50



送風機 平面断面図

S=1/20

アンカー詳細図

仕様	
種類 / 型式	合併処理／HCZ-14 (D)
処理方法	担体流動循環方式
処理対象人員	14 人
一人当り汚水量	0.2 m ³ /人・日
計画汚水量	2.8 m ³ /日
流入水BOD濃度	200 mg/L
放流水BOD濃度	20 mg/L
除去率	90 %以上
流入水COD濃度	100 mg/L
放流水COD濃度	30 mg/L
除去率	70 %以上
流入水T-N濃度	45 mg/L
放流水T-N濃度	20 mg/L
除去率	56 %以上
流入水SS濃度	160 mg/L
放流水SS濃度	15 mg/L
除去率	91 %以上
有効容量 m ³	
夾雑物除去槽	1.576
嫌気ろ床槽	1.580
担体流動槽	0.727
沈殿槽	0.384
消毒槽	0.030
放流ポンプ槽	0.060
電気機器仕様	
送風機	100L/分 (0.017MPa) 100V、71/74W、1台
放流ポンプ	80L/分×5m×0.15kW×2台 フロートスイッチ付 (内蔵)

特記事項	
使用材料	コンクリート 鉄筋
配筋事項	継ぎ手・定着長さ 全て40dとする * 砕石厚サの条件 (本図は砕石100mmとする) 土質 岩盤・土丹 砂礫・砂 シルト・粘土・ローム N値 N≧10 N<10 N≧10 N<2 N≧2 地味 地はだ 砂利 砂利 砂利 砂利 (砕石) 厚さ(mm) 100 100 60 150 60 地耐力 必要地耐力 50kN/m ² (想定) その他 ・積雪1m以下の場所に設置して下さい。 ・浄化槽の重量に耐える地盤に設置して下さい。 ・地下水位に応じて浮上防止をして下さい。 ・かさ上げは300mmを超えないようにして下さい。 ・製品全高は±10mmの公差があります。 ・流入放流管底は、製品全高に対して±10mmの公差があります。 ・ポンプアースは確実に接地して下さい (D種接地工事) ・かさ上げ 300 mm付。 ・無荷重仕様

■浄化槽人槽算定根拠

【浄化槽の人槽の設定】

対象施設は主要用途上「事務所 厨房設備無」に該当するため
 $n=0.06A$ n : 人員(人) A : 延べ面積(m²) の計算式で求めた場合の人層を以下に示す。

■計測・整備室及び格納庫

$n=0.30 \times 37=11.1$ (人) よって **14人槽**

※机・椅子の数から定員を37人とする。

■可変式多機能災害機能施設(準備ガレージ)

$n=0.06 \times 227.28=13.6$ (人) よって **14人槽**

■角型水槽

$n=0.30 \times 40=12$ (人) よって **14人槽**

※20人のグループが最大で2グループ同時に利用するため定員を40人とする

■簡易計測室(2箇所)

$n=0.06 \times 24.3=1.46$ (人) よって **5人槽**

処理対象人員算定(事務所)

建築用途	算定単位	処理対象人員(人)	汚水量(m ³ /日) (参考値)	BOD(mg/L) (参考値)	排水時間(時間/日) (参考値)	算定式
計測・整備室及び格納庫 イ.工場・作業所(厨房設備無)	定員 : 37(人)	11.1	2.23	150	研究所・試験場 8	処理対象人員(人) = 37(人) × 0.3 汚水量(m ³ /日) = 37(人) × 60(L/人・日) / 1,000
可変式多機能災害機能施設(準備ガレージ) ロ.事務所(厨房設備無)	延べ床面積 : 227.28(m ²)	13.6	2.15	200	8	処理対象人員(人) = 227.28(m ²) × 0.06(人/m ²) 汚水量(m ³ /日) = 227.28(m ²) × 10(L/m ² ・日) / 1,000
角型水槽 イ.工場・作業所(厨房設備無)	定員 : 40(人)	12	2.4	150	研究所・試験場 8	処理対象人員(人) = 40(人) × 0.3 汚水量(m ³ /日) = 40(人) × 60(L/人・日) / 1,000
簡易計測室(2箇所) ロ.事務所(厨房設備無)	延べ床面積 : 24.3(m ²)	1.46	0.25	200	8	処理対象人員(人) = 24.3(m ²) × 0.06(人/m ²) 汚水量(m ³ /日) = 24.3(m ²) × 10(L/m ² ・日) / 1,000

尚、【計測・整備室及び格納庫】【角型水槽】については想定される利用者数を大幅に上回り、施設の機能上執務スペースと比して実験フィールドの面積が過半であるため、定員をベースとして実質的な使用上の用途である「研究所 厨房設備無」として $n=0.30P$ n : 人員(人) P : 定員(人) の計算式で求めた人層を示す。